



Lions Club 332-E地区機関誌

Lion

最上川

No. 3

2025~2026



第62回札幌OSEALフォーラム

◆ガバナー・テーマ

Unite for the Future! (未来に向かって、心を一つに!)

◆アクティビティ・スローガン

相互理解の精神で広げる奉仕の輪・人の和

第 62 回 OSEAL フォーラム in 札幌 報告

地区ガバナー L. 横山 昭子

10月24日（金）～26日（日）に第62回東洋東南アジアライオンズ（OSEAL）フォーラムが札幌で開催されました。332-E 地区からも60名ほど参加していただきました。韓国やシンガポール、フィリピンなどの参加 25 か国全体の登録者数は、10,500 名ほどでした。

フォーラムでの複合議長と地区ガバナーのスケジュールは、朝 8



時の会議から始まります。24日は国際会長と地区ガバナー会議も行われ、午後から開会式に臨みました。札幌ドームを会場に行われた開会式には、332-E 地区クラブメンバーも多数参加。ガバナー入場の際には大きな声援をいただき、本当にありがとうございました。開会式の中では、AP. シン国際会長のご挨拶、YOSAKOI ソーラン祭り強豪チーム新琴似天舞龍神による踊りや、札幌国際情報高校吹奏楽部のパフォーマンスなど、大変盛り上がり、華やかな式となりました。開会式の夜は、東根さくらんぼライオンズクラブさんの段取りによる夕べに参加。332-E 地区のメンバー

と交流しながら、北海道の味覚を堪能することができました。

25日（土）は、第2回議長とガバナーの会議からスタート。国際第一副会長と第一副地区ガバナーの会議、ゾーンチェアパーソンセミナー、Mission 1.5 セミナーなど、各種会議やセミナーにも 332-E 地区の方にご参加いただきました。夜は、国際理事立候補者 松岡勲ライオンが主催するジャパンレセプション。続いて、国際会長晩餐会と行事が目白押しの日でした。



26日（日）は、朝の議長とガバナー会議の後、閉会式が行われました。閉会式では、酒田ライオンズクラブの皆様とお会いすることができました。閉会式の最後に、それぞれの複合地区に OSEAL 記念旗を贈呈するセレモニーがあり、議長とガバナーも一緒に壇上で記念撮影。この閉会式をもって OSEAL フォーラムの行事は全て終了です。

本来はここでお開きなのですが、今回は引き続き国際会長公式訪問が開催されました。閉会式に参加したライオンが、そのまま公式訪問にも参加し、その後は国際会長歓迎晩餐会となります。前日の OSEAL フォーラム国際会長晩餐会、そして国際会長公式訪問歓迎晩餐会と、二日続けての晩餐会というのは異例のことですが、地区のメンバーにも晩餐会に参加していただき、本当に感謝でした。

札幌で開催された OSEAL フォーラムは、日本開催ということもあり、332-E 地区からも多くの方に参加していただきました。このフォーラムは、東洋東南アジアのライオンズメンバーと交流する良い機会だったと思います。参加された皆様、本当にありがとうございました。



第 1 リジョン公式訪問

第 1R 第 1Z ゾーン・チェアパーソン L.堀越 敏明

9 月 17 日（水）山形パレスグランデールに於いて 10 クラブが集い「地区ガバナーL 横山昭子第 1 R 合同ガバナー公式訪問」が開催されました。

これに先立ち三役協議会では、今年度の大きな柱に会員増強・退会防止があげられており「ミッション 1.5 への取り組み」等について各クラブより活発なご意見を頂戴するなど意義深い会議となりました。

公式訪問例会に於いてはガバナーの思いをつづったご挨拶をいただき参加会員もガバナーテーマや運営方針について改めて今後の取り組みにクラブ一丸となり取り組んでいこうと決意を新たにしましたことと思います。

なごやかな雰囲気の中、会員、クラブ同士の交友をはかりながら公式訪問は幕を閉じました。

県内で 2 番目に誕生した女性ガバナーということで、女性からの目線でのきめ細かい今後の L 横山の活躍に大いに期待すると共に、年度末には大きな成果が得られることを祈念し、この度の公式訪問に際しご協力頂きました各クラブ・会員の皆様に感謝申し上げます。



第2リジョン公式訪問

第2R 第2Z ゾーン・チェアパーソン L.八木 孝一

10月9日「高畠町文化ホールまほら」にて、第2リジョンの公式訪問が行われました。2リジョン内の10クラブ合同例会として、会員とキャビネット役員合わせて120名ほどの参加をいただき、盛大に開催されました。

三役協議会では、最初緊張した趣の中で始まりましたが、横山ガバナーより会長テーマの質問が出されると、各クラブの会長より熱い思いが語られ、次第に和やかな雰囲気の中、地区重点目標や行動計画について、各クラブ会長より取り組み・目標等が報告されました。

公式訪問例会は、厳粛な中で始まり、横山昭子ガバナーから今年度の地区重点目標の話があり、各ライオンが真剣な眼差しで聞いている姿がありました。その後、推進賞伝達・記念品贈呈・新入会員バッチ贈呈と進み、ガバナー公式訪問例会が終了しました。

懇親会に移り、久しぶりに会うライオンとの再会、又情報交換など終始和やかな雰囲気の中で楽しい時間を過ごせました。

施設の都合上、不便な所もありましたが、皆様のご友情をもって成功裏に終了いたしました。



第3リジョン公式訪問

第3R 第1Z ゾーン・チェアパーソン L.宮林 伸一

ライオンズクラブ国際協会 332-E 地区 第3R 第1Z・2Z 合同例会、ガバナー公式訪問が、9月8日(月曜日) 18時から寒河江シンフォニアネックスで開催しました。

ご多用のところ横山昭子ガバナー、キャビネット役員の皆様からご出席いただき、1Z・2Z の会員を含め 119 名の出席が有りました。

合同例会前に三役協議会を開催、最初に参加者の紹介に続き横山昭子ガバナーからご挨拶いただき、キャビネットから事務報告及び連絡事項の発表が有り、その後キャビネットの進行で協議に入りました。

横山ガバナーから公式訪問諮問書についての趣旨、会長テーマの告知や重点目標と計画の説明が有りました。その後各 LC 会長から現況報告があり、キャビネットから確認事項の説明が有りました。元ガバナー角田裕一 L から所感をいただき終了しました。

18 時定刻、横山昭子ガバナー及びキャビネット役員は「天地人の曲」で入場し、横山昭子ガバナー公式訪問合同例会の開会を宣言しました。

次第に従い国旗に敬礼、国歌斉唱、物故会員に対し黙祷、ライオンズクラブの歌が終わり、横山昭子ガバナー・副地区ガバナーそしてキャビネット構成員、クラブ三役紹介が有りました。

地区ガバナー L. 横山昭子のご挨拶をいただき、その後第一副地区ガバナー・第二副地区ガバナーよりご挨拶がありました。2024 ～ 2025 年度退会者ゼロクラブ表彰伝達と横山昭子地区ガバナーから記念品贈呈がありました。

キャビネットから事務報告と連絡事項の紹介が有り、順調に進行し閉会しました。

19 時 20 分から懇親会の部に入り、複合地区元ガバナー協議会議長の L. 奥山紘一よりウイ・サーブの後、歓談に入り会場は会員の大交流しました。

そして、ライオンズ・ローアは元ガバナー L. 野川亘で締め、閉会しました。

例会・懇親会共滞りなく終了し解散となりました。

私は、今般の合同例会は第1Zの担当として初めての体験で有りましたが、第2ZのZCL 中川隆に大変お世話に成り無事終了しました。

今後、本年度の最大のテーマである MISSION 1.5 の目標達成に向け、第1Zの4クラブ会員と連携取りながら維持拡大を進めて参ります。



第4リジョン公式訪問

第4R第2Zゾーン・チェアパーソン L. 斎藤 哲也

この度の活動といたしましては「4R1Z・2Z 合同 地区ガバナー L. 横山昭子公式訪問」及び三役協議会を9月25日（木）に新庄市のグランドホテルで開催しました。

地区ガバナー、キャビネット三役、キャビネット地区役員、の紹介各クラブ三役の紹介に始まり会長テーマの思い、地区重点目標と行動計画についての各クラブと会長とのディスカッションを執り行い、ミッション 1.5 の大切さ、クラブ員増強の思いを強く感じました。各クラブも一人でも多くの会員増強に向け取り組む事を誓い三役協議会を閉じ、地区ガバナー公式訪問へと移り地区ガバナーの思いと各クラブの交流を盛大の開催できました。

これも各クラブの協力と交流の輪の賜だと思っております。

これからも奉仕活動の輪を広げ地域の活性のためライオンズクラブ活動を推進していきたいと思っております。



第5リジョン公式訪問

第5R第2Zゾーン・チェアパーソン L.佐々木 一広

8月28日(木)18:00～グランドエルサン・ローズルームに於いて332-E地区第5リジョン(1ゾーン5クラブ、2ゾーン7クラブ) ガバナー公式訪問・合同例会が開催されました。

出席者は143名。

事前三役会では、会員増強やLCIFなどについて各クラブと意見交換がなされました。

合同例会では、鶴岡ナイスフェローの兼子会長のピアノ伴奏による国歌斉唱が行われ、会員の少ないクラブではありますが、心温まる演出が各所にありました。

参加された皆さま、有難う御座いました。



リーダーシップセミナー

地区 GLT コーディネーター L. 酒井原 誠

9月29日 アルコールブレスト、9月30日 リーダーシップセミナーを、開催して。

昨年度のL. 山口龍二 GLT コーディネーターから、セミナー前夜のアルコールブレストについて内容を伺い、今年度も是非取り入れたいと企画いたしました。又、講師も昨年同様、335-B地区L. 川野浩史元地区ガバナー・名誉顧問にお願いしました。

アルコールブレストは、米沢市小野川温泉湯杜匠味庵山川を会場に参加は 18 名。軽くお酒を飲みながら約一時間の後、同会場にて懇親会…そして二次会へ。始終和気藹々の中、とても有意義かつ、活発な意見交換・懇親が出来ました。

翌日のリーダーシップセミナーは、小野川温泉近くの三沢コミュニティセンターに会場を移し、出席者総数 66 名で行われました。

出席者を 8 グループに分け、講師より与えられた課題をクリアすべくプランを出し合い発表するというものです。内容は、正に我々各クラブが直面している問題に近く、具体的解決を目指すことにより、多くの考え方や方法手段に触れることが出来ました。又、クイズ形式のライオンズ用語問題も出題され、改めて学びの必要性を感じられるものでした。

このような二日間を通じて、簡単な挨拶だけで終わっていた地区内の同志と、問題解決に真剣に向き合う時間を持てたことは、とても有意義であったと考えます。ここで培われた人間関係は、地区を一つにし、互いに手を携え、奉仕の心で纏まっていけるものと感じました。今後も地区内同志の皆様方には、これまで以上に多くの事業にかかわっていただき、皆で進んで行ければと存じます。

GLT では新たな取り組みとして、WYPT との合同セミナーを開催します。その他、各コーディネーターの皆様方が、多様な企画をお持ちです。是非多くの方々にご参加いただきたいと、切に願っております。



やまがたピンクリボンチャリティーゴルフ大会

地区 WYPT コーディネーター L. 齋藤 直美

澄みわたる秋空の下、「やまがたピンクリボンチャリティーゴルフ大会」が盛大に開催されました。湯野浜カントリークラブ（10/3）と蔵王カントリークラブ（10/20）の2会場で笑顔と拍手に包まれながらプレーを楽しむ一日となりました。この大会は、乳がんの早期発見・早期治療の大切さを広める「ピンクリボン運動」を支援する目的で、今年で3回目の開催となりました。

当日は、参加費の一部とショートホールチャリティーの他に、独自で鶴岡ナイスフェロー LC、長井 LC、3R1Z2Z の合同 8LC が募金をして下さいました。このアクティビティでのチャリティー金合計 394,314 円は、全て山形県立中央病院内の「やまがたピンクリボン運動実行委員会」に贈呈させていただきます。贈呈式は 11 月 9 日に開催されます。

今年は横山ガバナーのご意向で、横の繋がりも叶い GST が援護でご協力下さいました。

私たち WYPT メンバーも、このチャリティーを通じて地域に笑顔をお届けのお手伝いできたことを誇りに思います。今後も、ピンクリボン運動をはじめとした健康啓発や奉仕活動を通じて、誰もが安心して暮らせる社会づくりに貢献してまいります。

締め、本事業を通じ、332-E 地区のライオンが一丸となる力を感じました。関わってくださったすべての皆様に感謝の気持ちを申し上げます。

